

静岡精華学園報

令和7
2025
春季

静岡福祉大学／静岡大成高等学校／静岡大成中学校／静岡精華幼稚園

発行者:学校法人静岡精華学園 〒425-0063 静岡県焼津市本中根549-1 TEL.054-656-2100(代) www.s-seika.jp

SHIZUOKA
SEIKA
GAKUENHOU
VOL.9

探究から未来へ～ 3年間の学びのストーリー

高校教頭 横山 力

本校の「総合的な探究の時間」は、教室の学びを飛び出し、実社会での課題解決に挑戦する時間として設計されています。生徒たちは3年間を通じて、地域の課題と向き合いながら、実践的な問題解決能力を培っていきます。

1年生では『観方が変われば、世界は変わる!』をテーマに、News Picks Educationと連携した独自のプログラムを展開しています。自分や他者の感情に向き合い、互いを認め合える関係づくりから始め、Feel度Walkなどの



体験的な活動を通じて多様な視点を養います。こうした活動を通じて、安心して自分らしく取り組める探究活動の土台を築いています。

2年生では「課題の設定と探究」へと進みます。フィールドワークを重視し、地域の関係機関と連携しながら、具体的な課題解決に向けて動き出します。情報を収集・分析し、仲間と協力しながら解決策を考え、その成果をマイプロジェクトとして発表します。実践的な活動を通じて、協働性や問題解決能

力を高めていきます。

3年生では、これまでの探究活動で培った力を「**進路実現**」へとつなげていく計画です。来年度から本格実施となるこの段階では、学部・学科研究や入試対策、面接・小論文指導を通じて、自分の将来像を具体化していきます。また、後輩たちへの経験共有も予定しており、学校全体の探究活動の質を高めていく役割も担います。



番組名:テレビ静岡「ただいま! テレビ」 企画タイトル:「生徒たちの「気になったもの」は? 高校生200人 鷹匠の街を撮影」
放送日:2024/12/18



in-dex vol.9

探究から未来へ～
3年間の学びのストーリー

心の成長を育む
日本語版SEEL教育

新任紹介・新任校長挨拶

静岡大成高等学校 ロボット研究部
創造的かつ実践的な提案力を全国レベルで示す

静岡福祉大学
親子フェス/ゼミ紹介/植野さん表彰/新人生歓迎会

同窓会
静岡精華・大成同窓会 東京支部会

静岡精華幼稚園
精華幼稚園の「あそびの日」

この3年間の探究活動を通じて、生徒たちは着実に力をつけています。問題発見・解決能力、協働性、表現力など、



社会で必要とされる力を実践的に身につけていきます。教室での学びだけでなく、実社会との関わりの中で培われたこれらの力は、変化の激しい現代を生きていくための確かな基盤となっています。

共感的な理解から始まり、地域社会の課題解決へ、そして具体的な進路実現へと続くこの3年間の探究活動。この経験の積み重ねが、



生徒たち一人一人の可能性を広げ、未来を切り拓く力となっていくことを期待しています。

心の成長を育む 日本語版SEEL教育、 中高一貫校初導入の成果

本校では、社会性・感情・倫理の学び(Social and Emotional Ethical Learning: SEEL)を日本語で、中高一貫校として初めて導入しました。SEELとは、自己の感情を理解し、他者への共感力を育み、倫理的な判断力を養うことを目的とした総合的な学習プログラムです。

授業では、生徒たちが自分の感情や考えを見つめ、クラスメイトと対話を重

ねることで、互いの価値観や経験を共有します。その結果、「自分と向き合うことができる」「生活が少し楽になった」という声が聞かれ、自己理解と感情管理の力が育っています。

「話を聴くと自分の考え方や観方が一気に広がる」「いつもの自分より一歩大人になっていく」という感想からは、他者との対話を通じた確かな成長が見て取れます。

SEELの授業を通して、多くの生徒たちが自己の内面と向き合い、着実な成長を遂げています。本校は、今後もこのプログラムを通じて、生徒たちの豊かな人間性の育成に努めてまいります。

生徒たちの感想

否定形ではなく肯定形で伝えることが大切だとわかってとても納得した。表現1つで、受け取る方の気持ちがこうも変わるのかと面白かったし、自分では意識しようと思った

肯定形で伝える方が優しさを感じられたし、嫌な感じが少ないと感じた

肯定形で伝えることはいいなと思った。否定形だと受け取りにくくても、肯定形だと受け取りやすいのではと思った

自分がしてほしいことを肯定文で伝えられるように意識していく。そうすると相手を否定せずに、自分が望むことを理解してもらえるかもしれない

リクエストの具体的な意味がわかった

相手が不快に思わない伝え方をすることで、自分も楽しく生きることができると思った

これまで自分が伝えたいことがうまく伝わらなかった理由がわかったような気がする

先生たちの感想

円形に座ったり、扇形に座ったりして、いつもの授業とは違う雰囲気の中で、自己を見つめ直したり、他者を思いやったりすることを学んでいるので、生徒はもちろん、教員までもが穏やかにいられる時間だと思います

普段の授業とは環境も空気も違います。が、圧迫感はなく、アットホームな雰囲気の中で自分を表現しやすい場で行われています。また生徒が様々な方法、角度から自分と向き合うことのできるこれまでにない授業だと実感しています



いいネ!

CHECK!!

新任紹介・新任校長挨拶

静岡精華幼稚園 新任職員の紹介



左から、谷川有希先生、森舞綸先生、望月莉玖先生、井上典子先生

谷川有希

担当学年 / 年少 (副担任)

●**本園職員としての抱負**:子ども達の笑顔を大切に、子どもたちが必要とする生活習慣や学びに少しでも関わり、見守り、手助けができるようにしていきたいと思っています。 ●**趣味や好きなこと**:家庭菜園で夏野菜を育てています。サイクリング、バトミントン、サッカーなど体を動かすことが好きです。 ●**自己アピール**:元氣いっぱい取り柄です。細かい作業も得意です。子どもたちと楽しく過ごせる時間を大切にしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

森 舞 綸

担当学年 / 年少 (ぞう組)

●**本園職員としての抱負**:子どもたちにたくさんの愛情を注いでいき、子どもたちと共に成長していきたいと思っています。 ●**趣味や好きなこと**:二匹の飼い猫と遊ぶこと、海外旅行、野球観戦、楽器演奏 ●**自己アピール**:音楽が大好きです。ピアノなどを弾きながら歌をたくさん歌ってきたいと思います。

望月莉玖

担当学年 / 預かり保育 (さくら組)

●**本園職員としての抱負**:預かり保育担当として保育後の子どもたちの体調等気を配りながら、子どもたちに寄り添う保育を行っていきたく思います。また、電話対応、言葉づかいなどに気を付けて、丁寧に対応することも心掛けたいと思います。 ●**趣味や好きなこと**:映画、バスケット鑑賞 ●**自己アピール**:どんな時でも元気です。また、身体を動かすことが好きなので、子どもたちとの外遊びも本気で楽しみます。

井上 典子

担当学年 / 通園バス添乗

●**本園職員としての抱負**:先生方からアドバイスを頂きながら、子どもたちが通園を楽しみにできるバスの雰囲気作りができるよう頑張ります。 ●**趣味や好きなこと**:趣味は飛行機の窓側の席に座って眺めを楽しむこと。園芸でお花を育てること。子どもたちと話をすることが大好きです。 ●**自己アピール**:たくさんの優しい子どもたちからパワーをもらいながら、責任ある仕事ができるよう明るく努力します。よろしくお願いします。



大石 一 樹

静岡福祉大学 / 事務部入試広報課

学生の皆さん・教職員の皆さんのお役に立てるよう一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。美味しいものを食べるのが好きなので、おすすめのお店があればぜひ教えて下さい。



久江 幸乃

法人本部会計課長

昨年12月に、縁あって法人本部会計課へ採用されました。前職は金融機関のIT関連企業です。電車通勤から自動車通勤に変わり運動不足を実感している今日この頃ですが、健康的な毎日を過ごしたいと思います。



橋本 明 歩

静岡大成中学校 / 静岡大成高等学校

昨年度より静岡大成中高で勤めている橋本明歩と申します。担当教科は保健体育科です。大成では新しい経験をする中で、多くの人の優しさを感じています。人との繋がりや感謝の気持ちを大切に、生徒の充実した学校生活をサポートしていきたいと思っています。

急激に変化する時代への適応

静岡大成中学校・高等学校校長 堀 泰之

今年度より静岡大成中学校・高等学校の校長に就任いたしました堀 泰之と申します。

これまで精華で8年間、大成で22年間、合わせて30年間勤務してまいりました。

私で12代目の校長となりますが、校長室には初代校長の杉原正市先生を筆頭に、歴代校長のお写真が飾られています。毎日、そのお写真を拝見するたびに学校創立122年の歴史と伝統の重みを実感するとともに、この先150年、さらに200年と本校が社会に支持される学校として存続していけるよう精一杯努力していく決意を固めております。

今後とも、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、私は保健体育科の教員ということもあり、20代・30代の頃は「率先垂範」の信条のもと、クラス運営や体育行事、部活動等のさまざまな場面において、生徒とともに汗を流し、生徒を引っ張りながら育てていく指導をしてまいりました。

あれから十数年経った現在、日本の学校教育は「主体的・対話的な学び」が推し進められています。言わば、生徒自身が興味関心を持った事柄について、教師や仲間との対話を通じて自分自身の力でその学びを深めていくというカタチに変わってきているのだと思います。

また、ICTの発展とともに社会の在り方も劇的に変わってきています。このような先行き不透明な時代に「キミの将来



の夢」を問い、生徒に主体的に考えさせることは非常に心苦しい部分もありますが、同時に本校の建学の精神である「時代に即応する新しい人材の育成」の意義深さも痛感しております。

最後となりますが、これからも保護者や地域の方々、同窓会や学園全体のお力添えをいただきながら教職員チームの結束力を高め、時代の変化に適応し、「自己実現」という自分の幸せをつかみ取り、「社会貢献」という他者の幸せを提供できる生徒を育ててまいります。



静岡大成高校

ロボット研究部

顧問 中野由季子



本校ロボット研究部では、中学・高校それぞれの段階で、生徒たちが主体的に課題に取り組み、論理的思考力や創造力を育んでまいりました。

中学部では、「WRO (World Robot Olympiad) JAPAN 2024 静岡県大会」において、エキスパート部門・ミドル部門・ベーシック部門に出場し、制限時間内にロボットが正確に課題を達成するための設計やプログラミングに取り組みました。特に2023年度には、同大会での優秀な成績により全国大会への出場を果たしており、着実な技術力の向上が見て取れます。また、「ロボットアイデア甲子園」では特別賞を受賞し、技術力に加え、発想力やプレゼンテーション力の面でも高

い評価を受けました。

高校部では、より発展的な内容に挑戦しています。「WRO JAPAN 2024 静岡県大会」では、ベーシック部門にて優勝し、ロボットの性能向上とチームの緻密な連携が光る結果となりました。また、「ロボットアイデア甲子園 静岡中・東部大会」では5位入賞を果たし、社会課題を技術によってどう解決するかという視点から、独創性と実現性の高い提案が評価されました。さらに、2023年度には同コンテストにおいて全国大会への出場も果たしており、創造的かつ実践的な提案力を全国レベルで示すことができました。

こうした活動を通して、生徒たちは単なる技術習得にとどまらず、計画的に課

題に取り組む姿勢、失敗を恐れず挑戦する精神、そして仲間と協力して取り組むチームワークの重要性を深く学んでいます。特に高校部では、設計・プログラミング・資料作成といった役割を分担し、各自が責任を持って活動することで、協働的な問題解決力の向上を図っています。

近年、STEAM教育への関心が高まる中、本校ロボット研究部の取り組みは、その先進的な実践例として注目されています。今後も生徒たちの自主性と創造力を尊重し、社会とつながる学びの場として、ロボット研究部の活動をさらに発展させてまいります。



静岡福祉大学

『表現活動の実践を通して』

静岡福祉大学子ども学部子ども学科教授
二木秀幸

私に関わる表現活動のグループ…二木研究室(ゼミ)、研究室卒業生、劇団二木!(サークル活動)を「二木カンパニー」と称して、時には単体で、時にはカンパニー全体で「ガッツリGO!!」の合言葉と共に様々な表現活動を行なっております。今回は『劇団二木!』とカンパニーの活動を紹介します。

『劇団二木!』今から4年前に「表現活動をしたい!」という学生達が集結した表現活動サークルです。週2回の稽古を基本に、学内行事や地域のイベントで



歌や演劇、ワークショップ等の企画・パフォーマンス活動を積極的に行っております。私自身、学生時代にサークル(混声合唱団)に所属しておりました。プロの指揮者や演出家からの本格的な指導は、私の人生に於いて大きな糧になっております。そこで「どうせやるなら本物を」と学生サークルの顧問としては異例(?)な位に指導しております。表現技術の指導は勿論のこと、活動を通してコミュニケーション力、共感、信頼関係、適応力といった人間関係の構築も念頭においております。

『しずふく親子ふれあいフェスティバル』本学と焼津市との包括連携事業の一つとして行われている子育て支援事業です。子ども学科設立以来、毎年3月に行われ、これまでに9回の公演(主にステージショーのイベント)を行って参りました。本事業が始まった当初はプロの演者を招き学生はサポートという形で参画しておりました。回を重ね、現在では学生が、教職員や卒業生と協働で企画・運営・出演を果たせるようになりました。

これからも更に新しい表現活動に挑戦して参りたいと思います。ガッツリGO!!



健康増進活動報告

静岡福祉大学社会福祉学部健康福祉学科教授 新井恵子

2021年度から中部電力と業務委託契約を結び、島田市、藤枝市、焼津市、吉田町の高齢者を対象に健康増進活動を実施しています。2024年度までの活動回数は延べ45回、延べ参加者数は

1,142人でした。活動の内容は、介護予防に関する講演とレクリエーション(リアル野球盤、モルック)を行っています。

「リアル野球盤」は、島田市の金谷地区が発祥のため、島田市での実施が多くなっていますが、他の市町での開催でも、“ホームラン”が出たときや得点

が入ったときには、ハイタッチでランナーを迎えたり、拍手や笑い声が響き、毎回大変な盛り上がりを見せています。私も、1試合に2〜3回ホームランを打ったときには、参加者からメジャーリーガーの名前で呼ばれる場面もありました。

この活動には、学生もボランティアとして参加し、会場準備やレクリエーションのルール説明などで活躍しています。

参加者からは、認知症の人への対応方法に対する質問やご自身が実践している認知症予防方法を語る人もいて、私自身も学ぶことが多く貴重な時間となっています。



本学の学生が 焼津市スポーツ賞にて表彰されました

静岡福祉大学社会福祉学部健康福祉学科教授 谷 功

焼津市文化会館において「令和6年度焼津市スポーツ賞 表彰式」が執り行われ、健康福祉学科3年の植野正樹さんが表彰(スポーツ優秀選手賞)されました。

焼津市スポーツ賞は「スポーツの分野において優秀な成績を収めた個人及び団体、並びに選手の育成指導や競技の発展において顕著な成績があった個人を表彰」(焼津市スポーツ賞表彰規程 一部抜粋)するものです。

今回、植野正樹さんは昨年開催された「デフバレーボール世界選手権2024 沖縄豊見城大会」において、男子日本代表として活躍されたことが評価されました。

また、今年の11月には日本で初の「2025年東京デフリンピック」が開催され、再び、男子日本代表に選出されるよう日々努力を続けています。

植野正樹選手の益々の活躍を応援したいと思います。



新入生歓迎会



静岡精華・大成同窓会 東京支部会



静岡精華・大成同窓会 東京支部会が、令和7年4月13日アルカディア市ヶ谷にて7年ぶりに開催されました。

仁田会長、堀校長より現在の学園・学校の様子を伺い、恩師の西ヶ谷先生、水口先生のお話で高校時代の思い出話に花が咲きました。

また、東京支部制作DVD「静岡精華の歴史」の上映や思い出クイズで

改めて精華の歴史に触れることができました。

中高とマンドリン部に所属し、卒業後はドイツ・フランスなど海外でも活躍している小島寿摩子さん(高41回卒)のマンドリンの可憐な音色に魅了され、最後に小島さんのマンドリン伴奏で学園歌を歌い懐かし人たちと楽しいひとときを過ごすことができました。



静岡精華幼稚園

精華幼稚園の「あそびの日」

静岡精華幼稚園 副園長 谷澤徳子

精華幼稚園では、毎月「あそびの日」というイベントを行っています。これは、未就園児対象のお遊び会で、来園する親子にとっては幼稚園選びの大事な時間となります。朝9時を過ぎた頃から可愛い未就園児とその保護者が来園し、メインの活動が始まる10時半頃まで自由あそびを楽しみます。

精華幼稚園では開かれた幼稚園ということを大切にしており、園庭開放はもちろんのこと、各クラスの見学なども自由にできます。来園者は朝の自由時間を思い思いに楽しめます。決して広くない園庭ですが、在園の子どもたちも自分より小さな子どもたちに優しく接し、上手に遊んでくれます。そして職員も子どもたちも「おはよう！」と積極的に声をかけいき、居場所がないということがないようにしていきます。

10時半になると、遊戯室でその日の活

動が始まります。月によって活動内容は様々ですが、季節の行事を取り入れた活動を行っています。最初に手遊びから始めます。手遊びを行っていくうちに子供たちも場に慣れていき、表情も柔らかくなっていきます。手遊びは毎回あまり変える事なくいつもの手遊びといった、安心感を与えられたらいいなと思っています。手遊びの後はその日の主活動です。4月はこいのぼりを作りました。こいのぼりを作るといっても大方はできていて、身体の部分にシールを貼るだけです。というのも、最近のあそびの日は参加者の低年齢化が進み、活動内容もできるだけ簡単に楽しめるもの考えるようにしています。シール貼りは小さい子どもたちが大好きな活動で、シールの貼り方にも個性が出ます。こいのぼりは手に持てるように棒をつけてあり、出来上がったこいのぼりを持って嬉しそうに泳がせて

いる姿が見られました。そのこいのぼりを持ち、皆でこいのぼりの歌も歌いました。

その後は大型絵本の読み聞かせを行いおやつタイムとなります。おやつ時間を利用して園長講話を行います。精華幼稚園のことを知ってもらうための貴重な時間です。お話が終わるとあそびの日の活動も終わりとなりますが、この後は、質問や相談を受けたり、各クラスの活動を見たり、園庭であそんだりと時間の許す限り自由に過ごすことができます。

未就園の保護者の皆さんとお話ができるあそびの日はとても貴重な時間であり、これから幼稚園を選ぶ方々に精華幼稚園の普段の生活を見ていただき、幼稚園のことを知ってもらうとてもよい機会だと思います。そのためにも、開かれた幼稚園という精華幼稚園の良さをこれからも大切にしていきたいと思っています。



令和7(2025)年4月～令和7(2025)年9月 学校法人静岡精華学園行事予定表

4月	April	5月	May	6月	June	7月	July	8月	August	9月	September
1 火		1 木		1 日		1 火		1 金	職員研修会(中・高)	1 月	始業式(中・高) 引渡し訓練(幼)
2 水	入学式(大)	2 金	遠足(高) こいのぼりの集い(幼)	2 月		2 水		2 土	オープンスクール(中・高)	2 火	
3 木		3 土	(祝)憲法記念日	3 火		3 木		3 日	オープンキャンパス(大) オープンスクール(中・高)	3 水	
4 金		4 日	(祝)みどりの日	4 水		4 金	遠足(中)	4 月		4 木	
5 土		5 月	(祝)こどもの日	5 木		5 土		5 火		5 金	
6 日		6 火	(祝)振替休日	6 金		6 日		6 水		6 土	第2回園児募集説明会(幼)
7 月	入学式(中・高)	7 水		7 土	桜祭(中・高)	7 月	七夕の集い(幼)	7 木		7 日	
8 火	始業式(中・高)	8 木		8 日		8 火	第1回園児募集説明会(幼)	8 金		8 月	
9 水	始業式(幼)	9 金	保護者総会(中・高)	9 月	交通教室(幼)	9 水		9 土		9 火	
10 木	入園式(幼)	10 土		10 火		10 木		10 日		10 水	
11 金		11 日		11 水		11 金		11 月	(祝)山の日	11 木	クラス意見発表会(中・高)
12 土		12 月		12 木		12 土	オープンキャンパス(大)	12 火		12 金	祖父母参観(幼)
13 日		13 火		13 金		13 日	オープンキャンパス(大)	13 水		13 土	保護者会(大)
14 月		14 水		14 土		14 月		14 木		14 日	
15 火		15 木		15 日		15 火	静岡福祉大学ツアー(高)	15 金		15 月	(祝)敬老の日
16 水		16 金		16 月		16 水	中イングリッシュトレーニング(中)	16 土		16 火	
17 木		17 土		17 火	後援会(大)	17 木	中イングリッシュトレーニング(中)	17 日		17 水	前期卒業式(大)
18 金		18 日	家族遠足(幼)	18 水		18 金	終業式(幼・中・高)	18 月		18 木	
19 土		19 月	修学旅行(中)	19 木		19 土	精華夏まつり(幼)	19 火		19 金	
20 日	オープンキャンパス(大)	20 火	修学旅行(中)	20 金		20 日		20 水		20 土	オープンキャンパス(大)
21 月		21 水	修学旅行(中)	21 土		21 月	(祝)海の日	21 木		21 日	
22 火		22 木	修学旅行(中)	22 日	オープンキャンパス(大)	22 火		22 金	卒園生の集い(幼)	22 月	
23 水	春の遠足(幼)	23 金	開校記念式典(中・高)	23 月		23 水	年長お泊り保育(幼)	23 土	オープンキャンパス(大)	23 火	(祝)秋分の日
24 木		24 土		24 火		24 木	年長お泊り保育(幼)	24 日		24 水	
25 金		25 日		25 水		25 金		25 月		25 木	新体カテスト(中・高)
26 土		26 月		26 木		26 土		26 火		26 金	
27 日		27 火		27 金		27 日		27 水		27 土	
28 月		28 水		28 土		28 月		28 木	始業式(幼)	28 日	
29 火	(祝)昭和の日	29 木		29 日		29 火		29 金		29 月	
30 水	PTA総会(幼)	30 金		30 月		30 水		30 土		30 火	
		31 土				31 木		31 日			

注：(幼)＝幼稚園 (中)＝中学校 (高)＝高校 (大)＝大学 行事の予備日については各組織にお問い合わせください

編集後記
S E I K A

昨年の夏は茹だるような暑さだったが、その七月に教え子のY子が息を引き取った。ステージ4の肺癌がわかったのが四年前だったので、よく頑張ったと思う。

昭和の精華高校で、バレーボール部のキャプテンとして厳しい練習に耐えていた。体育教師になって子供たちにバレーボールを教えたい。その夢が親の都合で壊されたのが高3の夏。大学進学を諦めて就職、そして結婚。子供が3人できたが、離婚した彼女の選んだ道が飲食店のママ。きっぷの良さが評判となり、いつしか知る人ぞ知るママになっていた。

熱中症警戒アラートが出るほどの異常な暑さにも関わらず、お通夜や葬儀には驚くほど多くの人が参列した。みんなが彼女

を慕っていた。店のカウンターに座って客の悩みごとに耳を傾け、最後は笑い飛ばしてくれる、豪快で心優しいママだった。入退院を繰り返しながらも、「私に会いに来るお客さんがいるから」と言って、尿袋の入ったバッグを抱えながらカウンターに座っていた。自力での排尿が困難になっていた。後日、相当痛かったはずだと店のスタッフから聞いた。痛みから解放されたように祭壇で微笑む彼女の顔は、凜々しくて、まさに体育教師の顔だった。

教師のなり手がいない。なってもすぐに退職してしまう。そんな話を聞かずにY子のことを思う。葬儀の日、目覚めることのない眠りについて彼女に「見事な人生だったね」と声をかけた。

編集部 S・W

backnumber

バックナンバーをご覧になりたい方はQRを。



R4 Vol.03



R4 Vol.04



R5 Vol.05



R5 Vol.06



R6 Vol.07



R6 Vol.08



静岡福祉大学



静岡大成高等学校



静岡大成中学校



静岡精華幼稚園